

特色と構成

このテキストは読解演習編と記述力養成編で構成されています。

読解演習編は、説明文・論説文3講座と随筆1講座、小説2講座を取り上げています。各講座とも基本問題と練習問題の構成になっており、記述で答える形式の問題に数多く取り組むことによって読解力、記述力を養成します。

記述力養成編は作文講座です。さまざまな課題で実際に文章を書くことによって、記述力、表現力を養成します。また書いた文章の添削もつけられます。

記述問題に集中して取り組み、作文を書くことによって、国語のしっかりとした実力を身につけてください。

目次

△読解演習編▽	
1 説明文・論説文(1)	2
2 説明文・論説文(2)	6
3 説明文・論説文(3)	10
4 随筆	14
5 小説(1)	18
6 小説(2)	22
△記述力養成編▽	
1 随筆を書こう	26
2 読書感想文を書こう	27
3 説明文を書こう	28
4 意見文を書こう	29
5 スピーチ文を書こう	30
6 計画・企画表を書こう	31
7 資料を読みとる	32

1

説明文・論説文(1)

基本問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

本文

練習問題

次の文章を読んで、
あとの問いに答えなさい。

本文

本文

記述力養成編

添削講座

1

随筆を書こう

※添削を受ける場合は、専用の原稿用紙をホームページからダウンロードして使用してください。

◆この一週間の中で、印象的だった出来事を話題にして随筆を書いてみましょう。

作文を書く準備をし、原稿用紙に作文を清書しましょう。

【作文を書く準備】

1 テーマ(課題)に沿った出来事や体験したこと、思いついたことや、知っていることなどを、メモ形式で書き出してみましょう。

2 1の中から具体的なことが書けそうなものを選び、その時の状況や感じたこと、自分の意見やその理由などを文章にまとめてみましょう。

3 (パターンA)2の中から、ある程度の字数が書けているものを選び、内容を見直し、より深い文章にまとめてみましょう。

3 (パターンB)2で書いたことを組み合わせながらのある文章にまとめてみましょう。つながりそうな文章を選び、字数制限に注意して文章を直し、ひとつの文章にまとめてみましょう。

4 「書き出しの文章」と「まとめの文章」を考えてみましょう。「まとめの文章」を先につくると「書き出しの文章」が簡単にできる場合があります。

〔書き出しの文章〕

〔まとめの文章〕

5 原稿用紙に清書しましょう。

解答と解説

MJ-FOCUS

中1国語

1 説明文・論説文(1)

△2～5ページ▽

基本問題

問一ア 問二ウ 問三(例)その土地についての環境情報源になつていたということ。 問四イメッセージ 問五(例)地名を単なる場所を示す記号の一種や郵便物を届けるための単なる表示とみなすこと。
問六(例)地名から、その土地の気象条件や環境の変化の原因を探ることができるということ。

解説

練習問題

問一(例)伐られてからも衰えず、長い間、強さを保っているということ。
問二イ 問三枝の曲がりや幹のねじれ(などの性質)
問四つまり、ヒ 問五考慮する 問六(例)工業材料でつくられる建築。
問七死んだ材料 問八(例)生きているものをこのみ、そこに美を見いだ

し、信仰的感情を持っているからだと考えている。

解説